

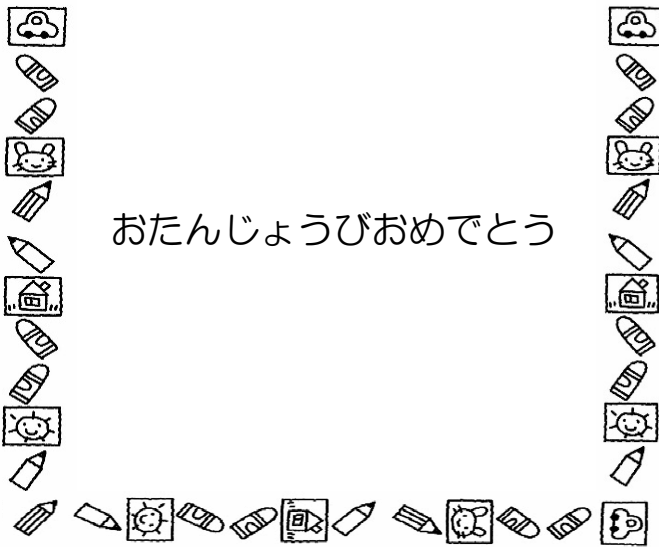
らいおんぐみだより

尚徳福祉会 坂戸保育園

11月

秋も深まり、色鮮やかな赤や黄色の紅葉が見られる時期になってきましたね。食欲の秋になり子どもたちも給食を残さず食べて、「おかわり！」と食べにくる子が増えてきました。肌寒くなってきましたが、園庭に出ると元気に鬼ごっこをしたり、思い切り身体を動かしています。

11月生まれのおともだち



おたんじょうびおめでとう

さかどっこフェスティバル

13日に子ども達だけ15、16、20、21日と保育参観のさかどっこフェスティバルがありました。感染症対策もあり、例年とは違う形で運動会を開催しました。他のクラスが競技をしている時は、「〇〇ちゃんがんばれー！」と大きな声を出して応援していました。

保育参観でのさかどっこフェスティバルでは、天候に恵まれ、全日程晴れ、園庭でやることが出来ました。子どもたちも少しずつ、緊張もほぐれて笑顔で楽しく取り組む姿が見られました。保育参観の最終日には、運動競技の竹馬では、これまで決めていた距離よりも長く竹馬に乗ろうと挑戦をする子どもたちの姿がありました。

芋ほり

お芋畑までらいおん組だけで手を繋いで今年初めて園外を歩きました。

友だちと手を繋いでおしゃべりをしたり、風景を見ながら歩きました。

お芋畑につくと、畝の前に座って一人2株ずつ掘りました。「先生！大根みたいなおいもがとれた」「3つもつながっている！」と嬉しそうに見せてくれる子どもたちでした。らいおん組は最後まで残っておいもを掘っていたので、他のクラスがほっていたおいもも、1つのブルーシートに集めてくれました。その時にある女の子がお芋を片手に持ち「キラーン！！」と可愛いポーズをとっていました。保育園に帰ってからおいもほりの絵をみんなで描きました。

秋を見つけられるかな？

らいおん組で散歩に行きました。今年2回目の散歩で、園庭で友だちと手を繋いでいる時からそれぞれしていた子どもたち。

園長先生に「行ってきます！」と元気に挨拶をして緑の小道、KSPの赤公園まで歩きました。緑の小道では赤く色づいた落ち葉やどんぐり、銀杏を見つけました。緑の小道を通り抜け、KSPの赤公園で休憩をした後、自由に遊ぶ時間があったのですが、子どもたち全員でこおりおに、かわりおにをして遊んでいました。「こっちだよー」「つかまえた！」と元気に走り回っていたらいおん組でした。